

中央地域 [東池袋、南池袋(一部)、西池袋(一部)、池袋]

中央地域は、人口約5万人、約3万6千世帯が暮らしています。一日193万人の乗降客がある日本有数のターミナル駅池袋を中心に、東京の副都心として、また、豊島区を中心として、商業、業務、文化の施設や機能が集積しています。

東京芸術劇場や個性的な劇場が集積する都内でも有数の劇場密集地であり、池袋副都心は「演劇のまち」としての特徴も持っています。区立劇場「あうるすぽっと」は、質の高い劇場として高く評価され、区内外から多くの来館者を迎える中央図書館とともに、池袋の文化発信拠点となっています。また、赤レンガに蔭の絡まる風格ある立教大学や帝京平成大学など数多くの教育機関が立地するまちでもあります。さらに、平成23年9月策定した交通戦略により、駅周辺でひとが主役となる都市への転換を目指す動きが始まり、庁舎跡地周辺及び池袋西口駅前まちづくり、東西デッキの整備など、池袋副都心は大きく生まれ変わります。

国際アート・カルチャー都市を牽引する庁舎跡地活用事業は、平成28年3月に、開発事業者と庁舎及び公会堂跡地の定期借地契約を締結しました。平成29年3月には、エリア名を多くの応募から「Hareza (ハレザ) 池袋」に決定しました。シネマコンプレックスを擁するオフィス棟とともに、芸術文化劇場、としま区民センターの2つのホールなど「8つの劇場」を整備し、女性や子ども連れの来街者にやさしい大規模なパブリックトイレや子育て支援スペース、多言語対応のインフォメーション機能等を整備しました。さらに、令和元年秋には、庁舎跡地周辺の文化・にぎわいの拠点となる中池袋公園のほか、芸術文化劇場、としま区民センターが先行オープン、令和2年7月には、オフィス棟のハレザタワーが完成し、グランドオープンしました。また、池袋西口公園野外劇場では、原則毎週水曜夜間、クラシックコンサート(Tokyo Music Evening Yube)を開催しています。また、令和元年11月から、ウィロードが壁面描画で新しく生まれ変わったほか、池袋駅周辺の4つの公園や観光スポットを回遊するIKEBUSが運行しています。令和2年12月には、区内最大の約1.7haの広さをもつ「としまみどりの防災公園(イク・サンパーク)」が開園し、新たな防災拠点が誕生しました。イク・サンパークでは、原則毎週末にファーマーズマーケットを開催し、農産物や区内商店の名品、交流都市の逸品などを販売し、区民の新たな日常と賑わいを創出します。

多くの人が住む副都心、サンシャインシティやみどり豊かなグリーン大通りなどの特徴を活かし、池袋駅の東西南北の一体性を重視しながら、都市計画道路の着実な整備や大震災への備えを進めます。安全・安心に文化を楽しめる人間優先のまちづくりと、豊島区の芸術・文化を世界に向けて発信し続ける魅力と活力にあふれた「国際アート・カルチャー都市」をめざすことで、独自の個性と存在感を発揮するまちに成長させていきます。

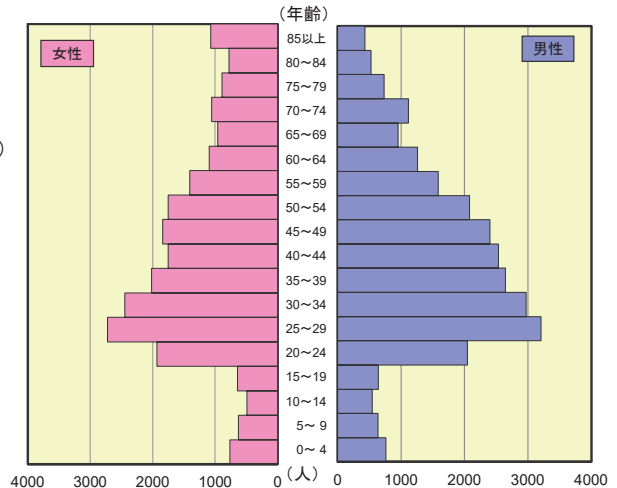


1	面積	270.1 ha
2	人口	51,322 人
3	人口密度	190 人/ha
4	14歳以下の人口の割合	7.5 %
5	65歳以上の人口の割合	16.6 %
6	外国人人口の割合	15.9 %
7	一般世帯数	36,213 世帯
8	ファミリー世帯の割合	20.9 %
9	単独世帯の割合	64.0 %
10	建築物の耐火率	83.3 %
11	一人あたりの公園面積	1.32 m ²
12	緑被率	9.3 %

- [2~6] 住民基本台帳[日本人住民及び外国人住民] (令和5年1月)
- [7~9] 国勢調査 (令和2年)
- [10] 土地利用現況調査 (平成28年)
- [11] 公園・児童遊園現況一覧 (令和4年4月)
- [11] 住民基本台帳[日本人住民及び外国人住民] (令和4年4月)
- [12] 緑被現況調査 (令和元年)

人口の年齢構成 (令和5年1月)

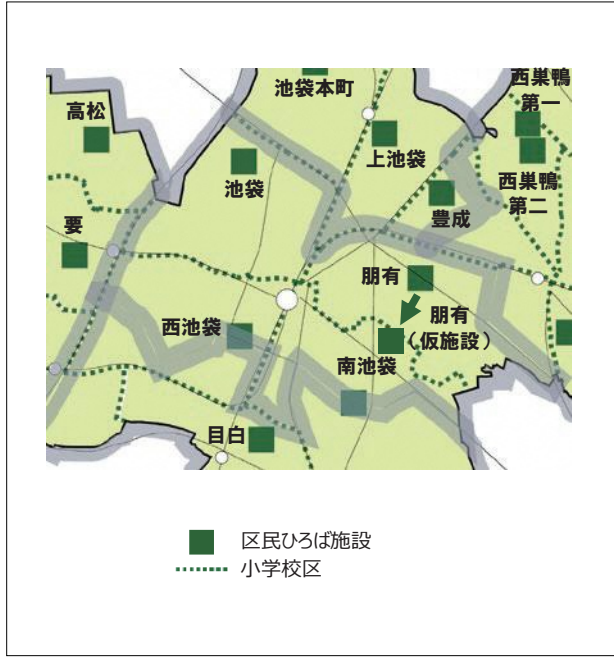
住民基本台帳 (日本人住民・外国人住民)



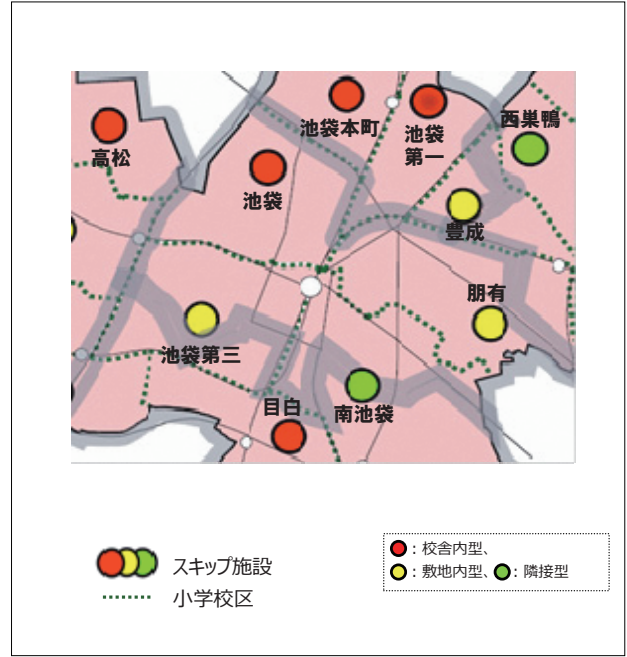
人口の推移



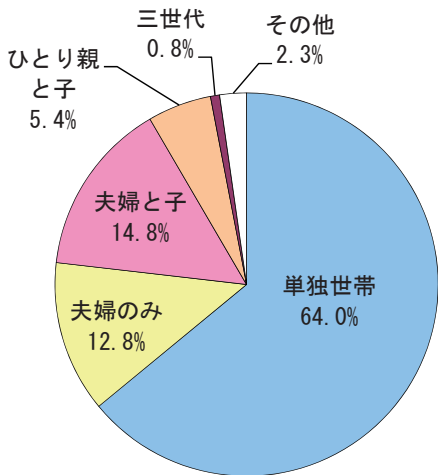
地域区民ひろばの展開状況



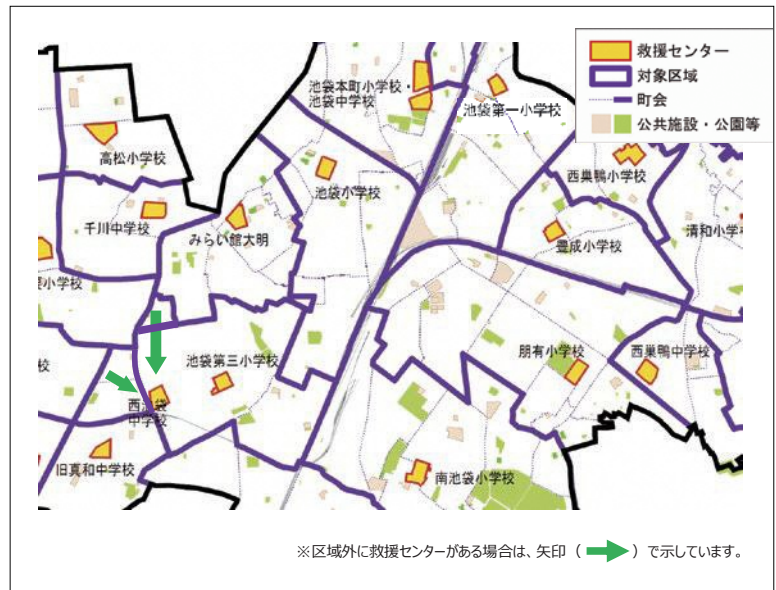
子どもスキップの展開状況



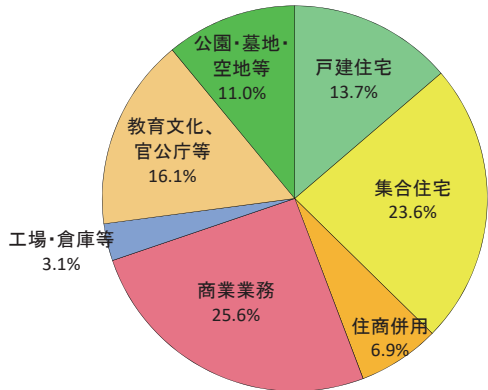
世帯の状況 (令和2年10月)
 国勢調査



救援センターと対象区域

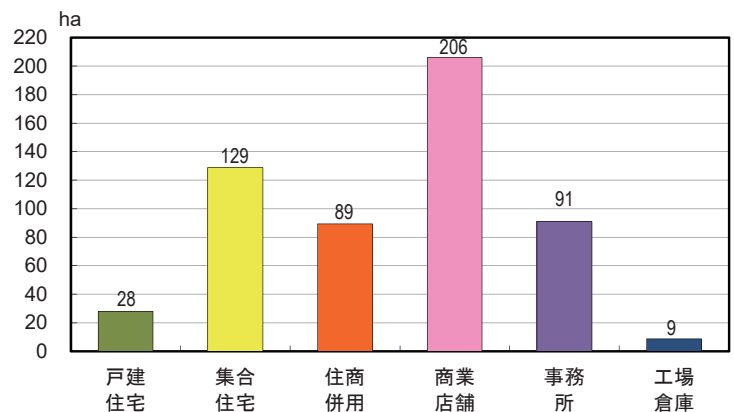


土地利用の状況 (平成28年)
 土地利用現況調査(豊島区)



用途別・建物床面積の状況 (令和元年)

用途別構造別土地利用データ(東京都主税局資料)



●中央地域

〔東池袋、南池袋(一部)、西池袋(一部)、池袋〕

第5章 公共施設のマネジメントの推進

- 3 区民ひろば朋有複合施設【計画事業編 P.51】
- 8 福祉ホームさくらぼ【計画事業編 P.51】
- 9 池袋保健所【計画事業編 P.51】
- 12 18 朋有小学校【計画事業編 p.52、53】
- 20 池袋小学校【計画事業編 P.53】
- 34 池袋幼稚園、池袋第五保育園【計画事業編 P.55】
- 38 池袋図書館【計画事業編 P.55】
- 41 総合体育場【計画事業編 P.56】
- 51 中池袋公園【計画事業編 P.57】

※各項目の内容は、第5章をご覧ください。



第6章 政策分野別の事業計画
(基本計画の実施計画)

- 107 池袋保健所移転
- 150 認可保育所等誘致・整備事業
- 185 分園型認定こども園整備事業
令和7年4月開設を目指し、池袋幼稚園と池袋第五保育園を統合した分園による認定こども園を整備します。
- 219 池袋駅東口A・C・D地区地区計画変更事業
特にまちづくりの機運が高まっている3地区において、地域特性を踏まえながら、規制と緩和のまちづくりルールの検討を行い、都市再生を推進します。
- 220 池袋副都心再生推進事業
池袋副都心の顔となる池袋駅東西の将来像を描き、都市再生事業等の具体化を推進します。
- 221 池袋駅東西連絡デッキ整備事業
まちの回遊性・駅の安全性の向上を目指し、線路上空を活用して、まちの東西を結ぶ連絡通路の整備を進めます。
- 222 池袋西口地区まちづくり
- 228 南池袋二丁目C地区市街地再開発事業
幹線道路の沿道としてふさわしい賑わいの街並み景観の形成、高質居住環境の充実と、生活支援施設を導入し良好な都心居住の実現を市街地再開発事業により進めます。

- 229 東池袋一丁目地区市街地再開発事業
防災性の向上、国際アート・カルチャー都市構想の実現に資
- 231 グリーン大通りエリアマネジメント推進事業
エリアマネジメント活動と国家戦略特区の活用により池袋のシ
- 232 Hareza 池袋エリアマネジメント推進事業
Hareza 池袋及び周辺地域の良好な環境維持やエリアの推進します。
- 233 庁舎跡地・庁舎周辺道路整備事業
庁舎跡地及び庁舎の二つの拠点を結ぶ区道について、修景フリー整備を行います。



247 池袋地区駐車場整備計画の改定事業

人中心の交通環境を実現するため、地区の包括的な駐車施策を検討し、駐車場整備計画を見直します。

248 地域公共バス運行支援事業

249 池袋副都心移動システム推進事業

LRT 構想を見据え、池袋駅周辺の4公園を起点とし、区の魅力を高める新たな移動手段として電気バスを運行します。

250 区道の整備事業(都市計画道路の整備)

補助176号線について、補助81号線の進捗に合わせて、幅員11mの道路を整備します。合わせて無電柱化を実施します。

250 区道の整備事業(立教通りの整備)

歩道拡幅、無電柱化と景観や環境に配慮した整備により、歩行者を優先した道路づくりを進めます。

251 橋梁の整備事業

令和4～7年度にて、西巣鴨橋の新設工事をを行います。

259 自転車駐車場等の長寿命化改修計画事業

池袋駅東自転車駐車場照明改修・池袋駅北第二自転車駐車場改修を行います。

262 東池袋四丁目2番街区地区市街地再開発事業

木造密集市街地の建物共同化により、土地の高度利用・有効活用を図り池袋副都心のにぎわいを連続させるとともに良質な都市型住宅の供給を図ります。

263 居住環境総合整備事業(東池袋四・五丁目地区)

防災道路として位置づける「B・C路線」の拡幅整備に向けた取組を行います。

264 不燃化特区推進事業(東池袋四・五丁目地区)

- 特定都市再生緊急整備地域
- 地区計画等
- 居住環境総合整備事業
- 不燃化特区推進事業
- 都市計画道路
- 都市計画道路(事業中)
- 都市計画道路(特定整備路線)
- 小学校通学区域
- 民間保育施設

299 ファーマーズマーケット事業

304 マンガ・アニメ等を活用した観光事業

Hareza 池袋での音楽によるアニメのまちづくり事業を実施します。

312 ナイトライフ観光推進事業

池袋西口公園野外劇場を拠点に、原則水曜夜間、Tokyo Music Evening Yubeと題した本格的なクラシックコンサートを実施します。

313 文化観光施設回遊促進事業

区役所本庁舎を起点に、区内に点在する魅力的な観光スポット及び文化施設を巡る「IKEBUS アトカルツアー」を土日中心に運行します。

326 としま区民センター内インフォメーション運営事業

327 芸術文化劇場の運営と文化芸術発信事業

328 としま区民センターの運営と文化の発信事業

329 としまチケットセンター運営事業

する機能導入を市街地再開発事業により進めます。
ンボルストリートにふさわしい賑わいの創出を図ります。
価値向上を目的とし、官民連携によるエリアマネジメント
整備と併せて歩行者の安全性、回遊性に資するバリア